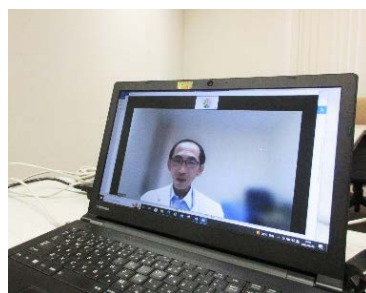


● 令和4年度 講演会 第1回 『小児がん』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 川口 浩史 先生
実施日時：令和4年8月30日（火） 14：00～15：30
会 場：オンライン開催（ZOOM 使用） （西部東保健所・難病対策センター）
対 象 者：小児がんの子どもたちの家族、支援関係者、関心のある方
参 加 者：家族2名 保健師1名 養護教諭1名 患者会1名
コーディネーター2名 担当：西部東保健所

● 講演内容

- ① 子どものがん
- ② 白血病
- ③ 治療のあとのこと
- ④ 最近の話題



● アンケート結果より

<参加された方の感想>

「先生のお話をとてもわかりやすく聴かせて頂きました。ありがとうございました」

「小児がんの現状や、大学病院での付き添い者への支援など、知ることができてよかったです」

「実際に経験されている方から、コロナ禍での不安や付き添い時の様子なども聞くことができました」

「小児がんの治療の難しさや治療薬の事、保護者の方々の声など、今回の講演会で知ることができました」

● 担当者より一言

今年度初回のオンライン講演会となりました。小児がんの講演会は昨年度に引き続き遠方からのご参加もありました。オンライン開催ならではの利便性を感じます。昨年度のオンライン開催での様子を踏まえて今年度から形態を変え、講演と質疑応答で1時間半の開催としました。

川口先生のお話は小児がん全般の事から、情報源の提供や拠点病院、進みつつある色々な支援に関することまで盛りだくさんの内容を丁寧に説明され、参加者から大変好評を得ました。このようなお話が聞けるのは大変貴重な機会となりますので、遠方からのご参加はもとより広島県内のご家族にも是非参加して頂けたらと思います。